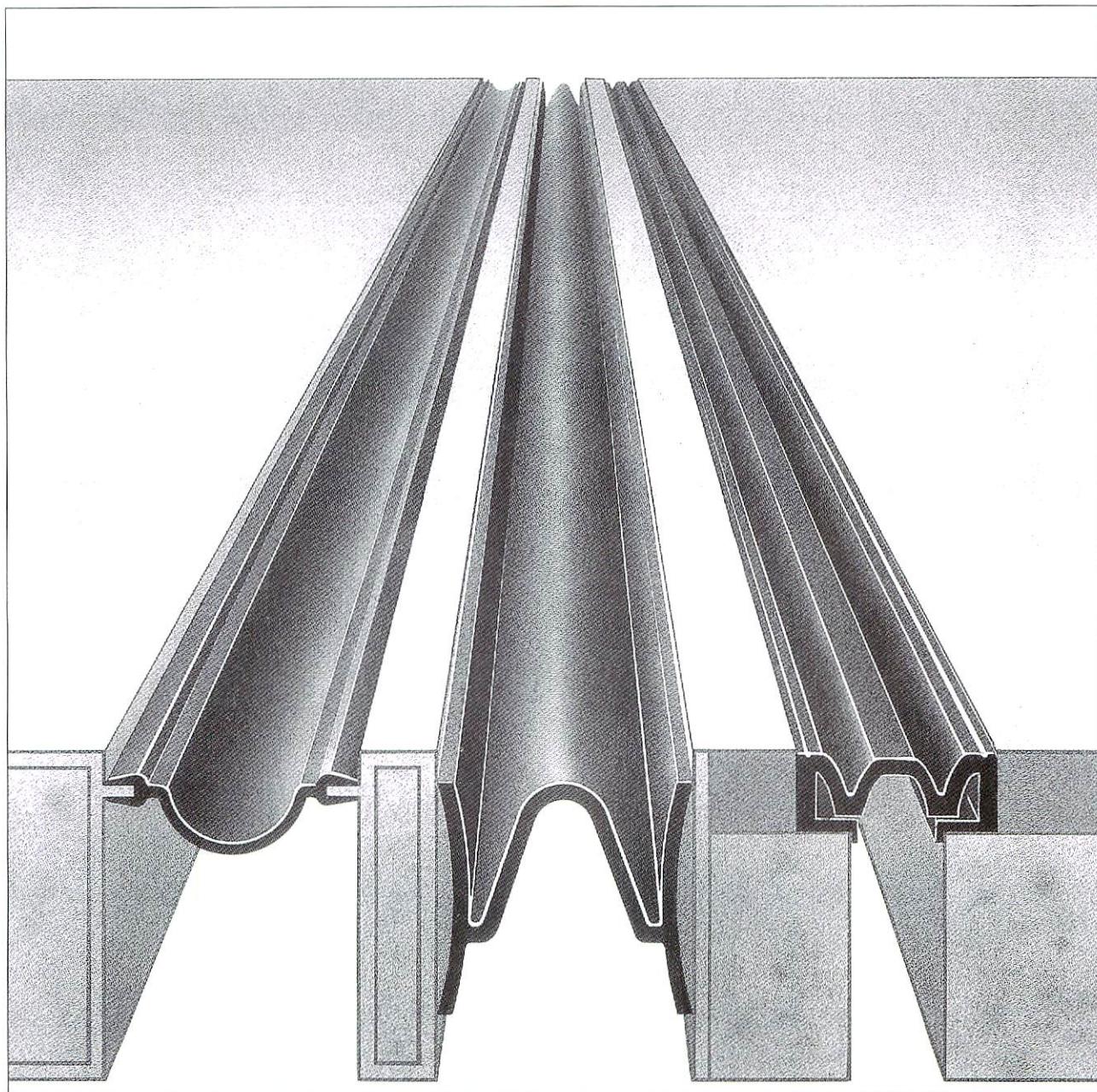


六菱の伸縮目地材

高架橋橋梁の接合工に……**自在形シール**
防音壁等の接合に……**間隔調整シール**
プラットホーム等の接合に…**平滑目地材**



伸縮目地材の特長

自在形シール MBK TYPE

高架橋の接合工・建造物のスキマ等を接続し
水洩れを防止する目地材です。

1) 防水・防塵・防砂性

セルフシール構造により上記、殊に防水性に優れている。

2) 防音・防振性

ゴム材質を選ぶことにより防音、防振性が優れている。

3) 伸縮耐久性

設計上の構造と耐候性に優れたゴム材質の選定によって伸縮性、耐久性が優れている。

4) 施工が容易

取り付け箇所に切り欠き等の加工が必要でなく簡単に施工することができる。

間隔調整形シール SJ TYPE

壁間のスペースを接続し、その連続性をもたせる
目地材です。

1) 防風・防水性

2) 防音・防振性

3) 伸縮・耐久性

4) 施工が容易

平滑目地材 PF TYPE

プラットホーム等の接合工に路面を平滑に接続し
水の漏洩を防ぎ又伸縮もし乍ら踏圧にも耐える
構造をもつ目地材です。

伸縮目地材の構造

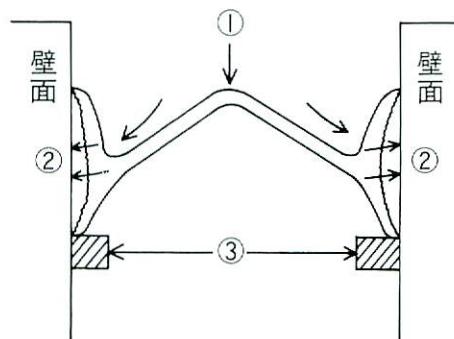
構造物の隙間に右図の様に自在シールを挿入すると自在シールの両翼に突っ張る力が働き壁面との間に磨擦抵抗が生ずると共にリップにシール力が加わります。

即ち①の方向から圧力が加わると、その力は両翼に伝わり、リップ面のシール力を増加する方向に働きます。

若し外圧が大きい場合は壁面③の様な簡単な係上部を設けることによって取付け位置を安定させ更に翼面を接着剤などで固定して使用すればより一層伸縮量やシール性が向上します。

尚長期使用には接着を施すのが最良の結果を得ます。

当シールは耐候性に殊に優れた材料を使用することによりオゾン劣化は先づ生ずることはありません。



膜両端を薄い壁（H型鋼の一片等）に狭握する形で取付け風雨を防ぐもので風速60m/sに耐える構造になっています。

形は伸縮に際し常に円形を保つことから、アーチ効果を有し外力に対し形を崩さない強い抵抗をもっています。

これを支える爪は1cm長さ当たり500g以上の強度を有し風圧0.05kg/cm² (60m/s) に対しても充分耐える様な構造になっています。

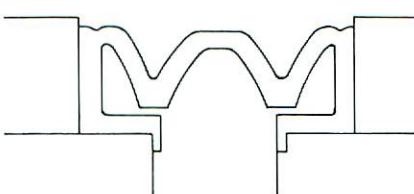
更に接着を施すことにより引き抜き力は約100kg (1cm長さ) となり膜が破れる位の力迄抵抗致します。

その上水洩れ、風洩れを防ぎ伸縮、耐圧の補助を致します。



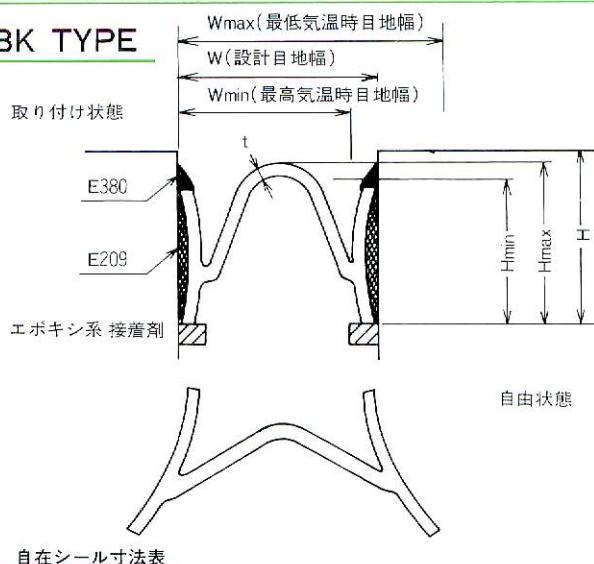
この目地材は平滑に平行伸縮を行い、中央部を踏み込んだ時力は両方の肩の部分に分散して受け止め、上からの踏圧には強く反撥し踏面が落込まない様になっており又水平方向には軟かく対応出来る様な構造となっております。

端面に接着を施すことにより水洩れ、スキマを防ぐことは勿論、寒暖時に非常に小さい力で伸縮の対応が出来る為路面端を壊すことなく追随します。



伸縮目地材の標準仕様

MBK TYPE



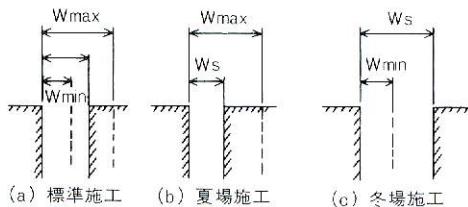
自在シール寸法表

Type	許容シール幅 mm			シール高さ mm			厚さ mm t
	W	Wmin	Wmax	Hmax	Hmin	H	
MBK-20	20	15	45	35	25	55	2.5
MBK-50	50	25	80	60	40	80	3.5
MBK-80	80	40	120	85	55	100	5.0
MBK-130	130	80	170	100	75	120	6.5
MBK-180	180	130	230	150	125	170	7.0(11)

MBK TYPE

MBKシール材のType設定について

- 目地部の伸縮量、施工目地幅寸法よりシール材のTypeを御検討してください。
- *目地部の伸縮量、施工時期(夏場、冬場)で異なりますので御注意してください。



2) MBKシール材の標準施工目地幅

Type	標準施工目地幅の範囲 Ws (施工時における目地幅)	シール材の許容シール幅
MBK-20	15~35mm	15~45mm
MBK-50	35~60mm	25~80mm
MBK-80	50~90mm	40~120mm
MBK-130	90~140mm	80~170mm
MBK-180	140~190mm	130~230mm

3) 施工目地幅寸法が、2種類のTypeに属する場合、目地部の伸縮量よりシール材のTypeを御決定下さい。

*例えば、夏場施工の場合は、大きいType
冬場施工の場合は、小さいType を御使用してください。

SJ TYPE

① 100m 径間35~100



② 200m 径間100~200



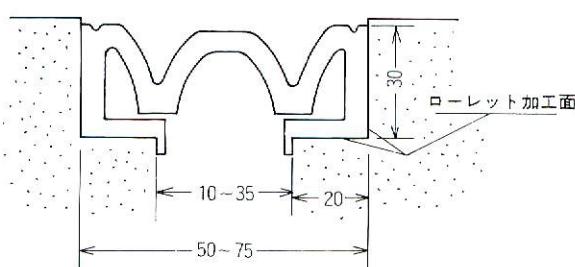
パネル厚さ 9~12mm

使用材料の物理的性質

物性表(JIS K6380 B3-610)

硬さ	60度±5	
引張強さ	100kgf/cm ² 以上	
伸び	350%以上	
耐老化性	引張強さ変化率 伸び変化率 硬さ変化	-15%以内 -40%以内 +15%以下
		100°C 70H
圧縮永久ひずみ率	50%以下	70°C 22H

PF TYPE

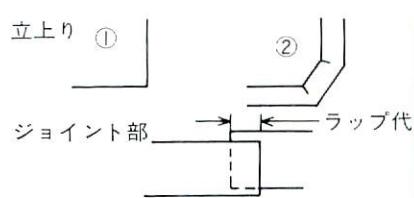


項目	測定値	規格
常態試験		
硬さ・Ha(JIS-A)	70	70±5
引張強さ (kgf/cm ²)	161	140以上
伸び (%)	380	300以上
老化試験(100°C×70時間)		
硬さ変化	+8	0~+15
引張強さ変化率 (%)	-5	-15以内
伸び変化率 (%)	-20	-40以内
圧縮永久ひずみ試験(70°C×22時間)		
ひずみ率 (%)	17	50以下

PF TYPE

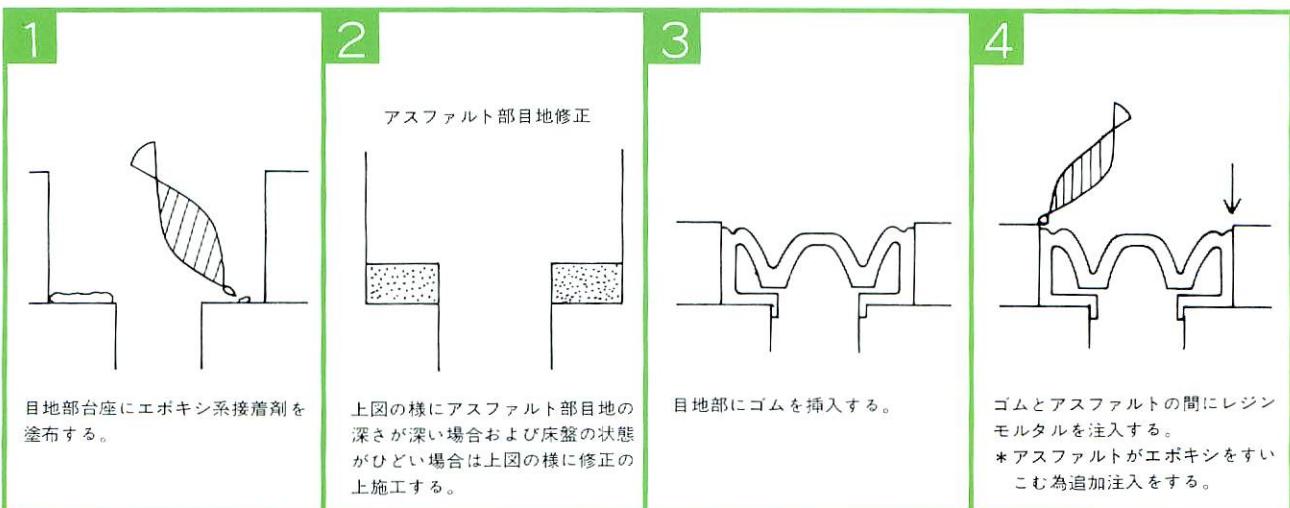
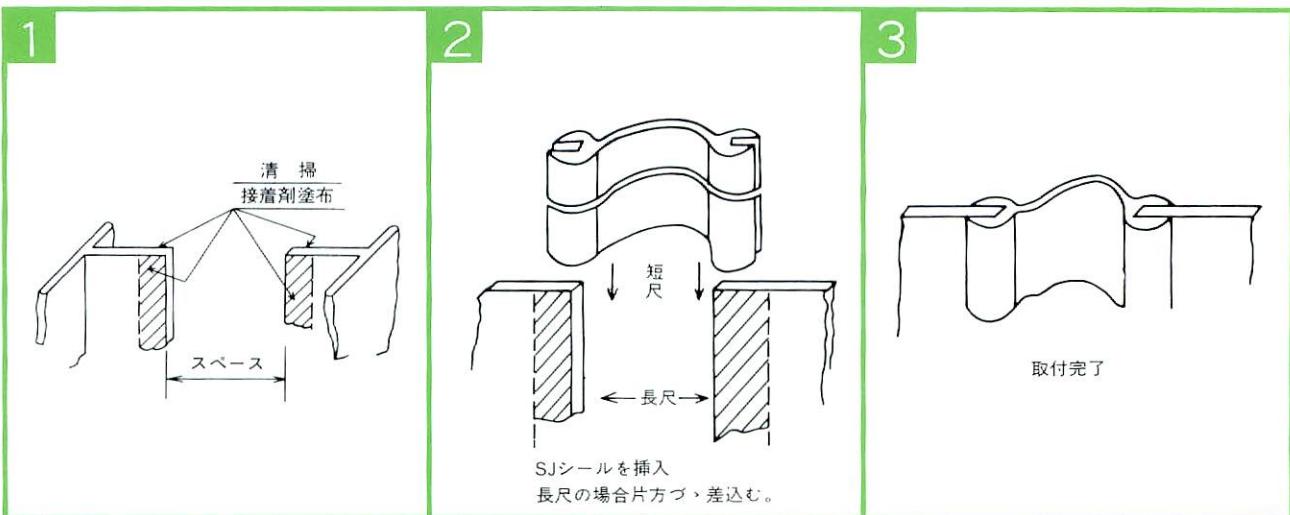
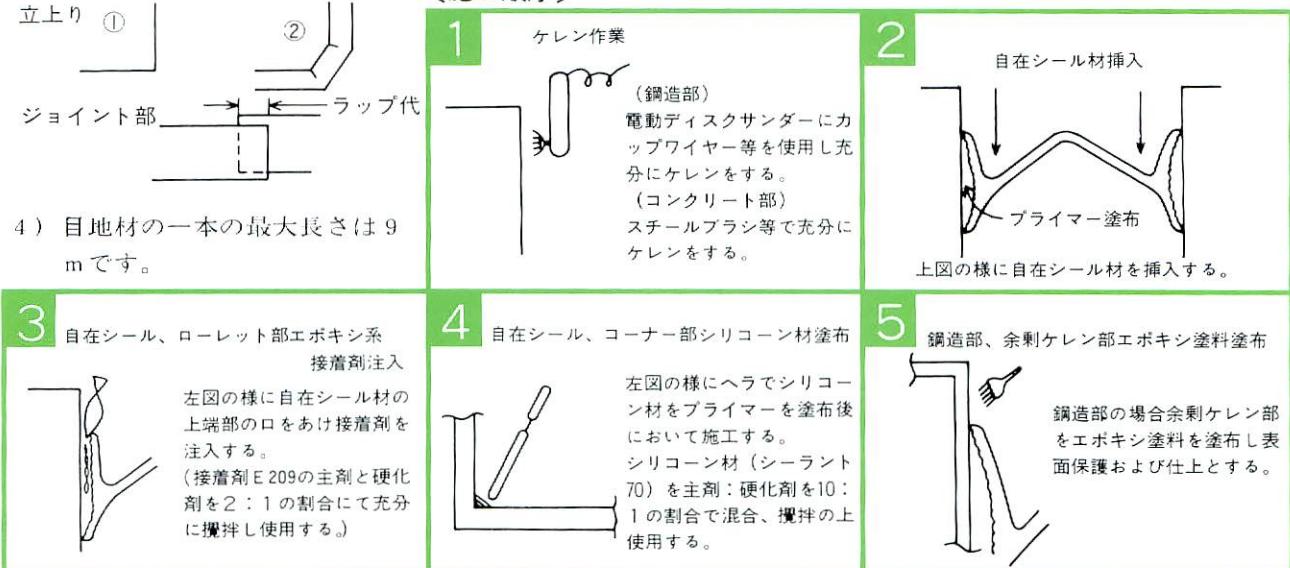
伸縮目地材の施工方法

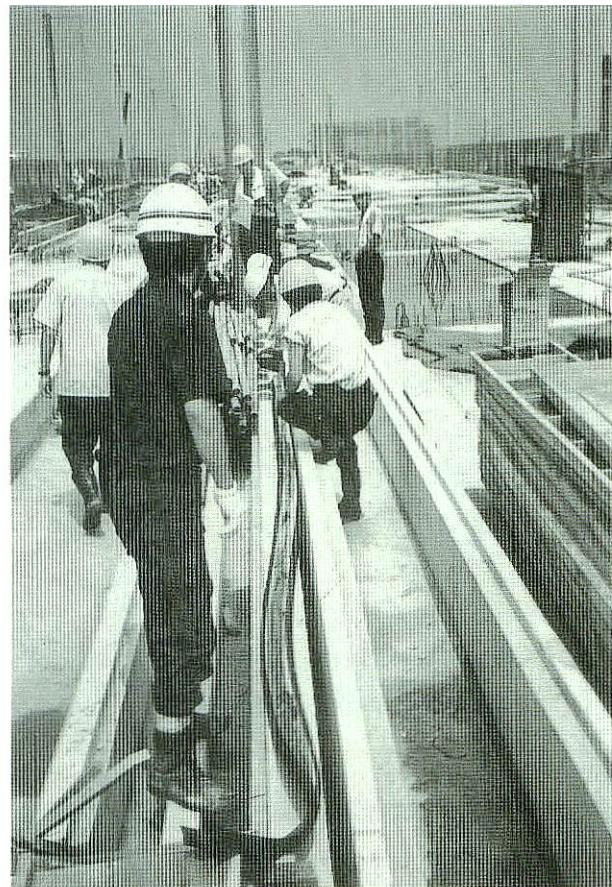
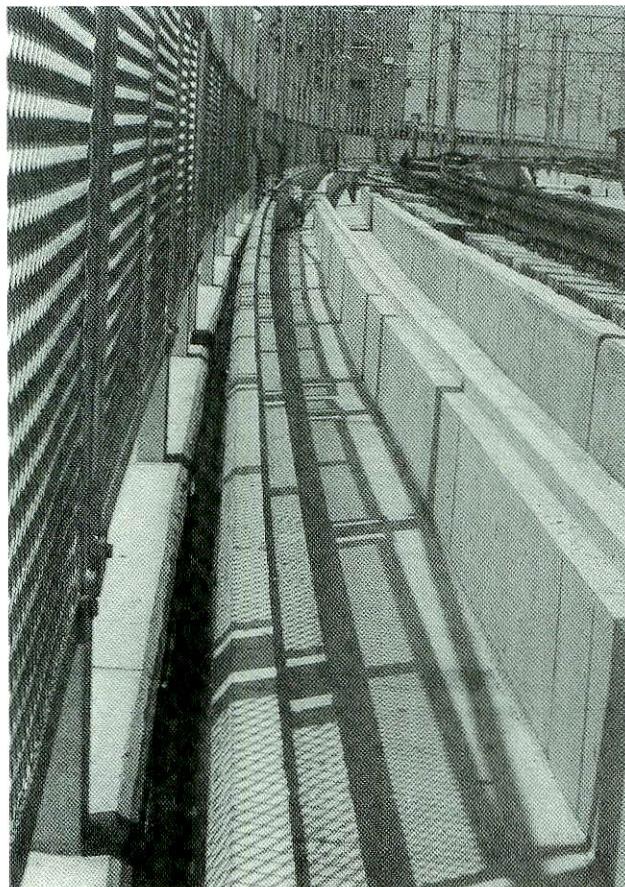
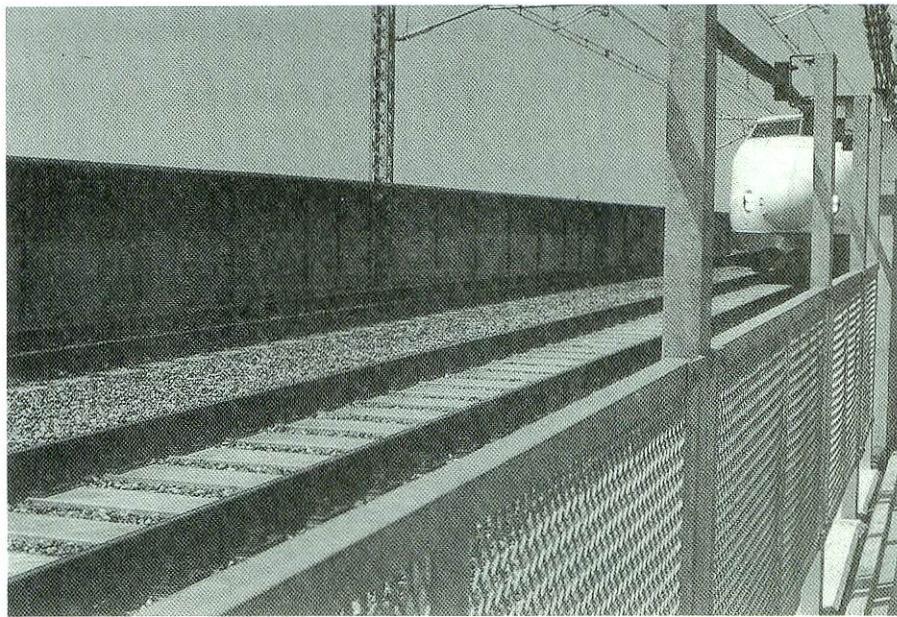
- [施工する前に]
- 1) 目地遊間と使用範囲を決定する。
 - 2) 設計寸法と現場実寸とはかなり差が生ずる場合もある為、橋脚等の現場を確認する。
 - 3) ジョイント部の施工時下記方法がある。



4) 目地材の一本の最大長さは 9m です。

[施工順序]





六菱ゴム株式会社

本社・工場 神戸市長田区若松町9丁目1番30号

〒653 TEL(078) 641-5681(代) FAX(078) 641-5033

東京支社 東京都千代田区丸の内1丁目2番1号 東京海上ビル新館5階 〒100 TEL(03) 3212-2521(代) FAX(03) 3212-2524

大阪本部 大阪市北区梅田2丁目4番9号 サンケイビル8階 〒530 TEL(06) 344-3555(代) FAX(06) 345-6874